

公益財団法人橘秋子記念財団
令和 6 年度 事業 報告 書

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 3 1 日

1 バレエ芸術の表彰

(1) 橘秋子賞及び牧阿佐美賞

令和 7 年 2 月 1 2 日開催の選考委員会（委員：うらわまこと氏、川島京子氏、立木燐子氏、三谷恭三氏）において第 4 2 回橘秋子賞に金森穰氏、第 2 回牧阿佐美賞に福岡雄大氏の 2 名を選考し、3 月 1 9 日開催の理事会において各賞の授賞者を決定した。

- (2) 埼玉県舞踊協会主催による埼玉全国舞踊コンクールの各部門の 1 位入賞者に対し、（公財）橘秋子記念財団賞として盾（ブロンズ）を授与した。

2 奨学金の授与

令和 6 年 7 月 2 7 日（土）、2 8 日（日）に開催した第 1 0 回ジャパンダンスコンペティションにおいて選考委員会による選考の結果、該当者はなかった。

3 バレエ公演の開催事業等

(1) 児童のためのバレエ芸術の指導とその発表

ア 東京会場では月 3 回、新潟会場では年 1 5 回、児童に対してバレエの指導を行った。

イ 上記の成果を発表する場として、令和 6 年 8 月 7 日（水）文京シビックホール大ホールにおいて「第 4 9 回日本ジュニアバレエ公演」を実施した。参加人数は 8 3 名（うち生徒 8 0 名、ゲスト 3 名）で、入場者数は 8 0 5 名（うち招待 3 9 名）であった。

(2) 青少年に対するバレエ芸術の後継者育成事業（牧阿佐美バレエ塾）

ア 牧阿佐美バレエ塾の塾生（年齢 1 5 歳～2 2 歳） 5 名に対してバレエレッスン及び教養講座を週 5 回、年 1 1 ヶ月（8 月夏休み）実施した。

イ 盛田正明スカラシップは上記塾生の中から新たに選考した 2 名について授業料を免除し奨学金を支給した。

ウ 小・中学生コース（小学４年生～高校１年生）は２０名に対して水曜日、木曜日及び土曜日において毎月３回のバレエレッスンを行った。

エ 冬休み特別クラスは、１月３日（金）から５日（日）までの３日間実施し、小学生クラスが１５名、中学生クラスが１２名、高校生以上のクラスが１４名、大人クラスは１５名が受講した。

オ 牧阿佐美バレエ塾発表会は令和６年４月５日（金）武蔵野市民文化会館大ホールにおいて実施した。参加人数は３６名（うち塾生５名、スカラシップ生１名、小・中学生コースのジュニアＣ ３名、ジュニアＢ ４名、ジュニアＡ １３名、賛助出演１０名）で、入場者数は４３７名（うち招待４６名）であった。

（３）ジャパンダンスコンペディションの開催

次代を担う優れた才能を発掘し育成することを目的として、７月２７日（土）、２８日（日）の２日間、なかの ZERO 大ホールにおいて「第１０回ジャパンダンスコンペディション」を開催し、１１１組の参加があった。また、同時に開催したレヴールコンサートには２４名の参加があった。

４ 国内外での実績があるバレエ教師、振付師の招聘

バレエ教師等の招聘によるワークショップについては実施しなかった。

５ 会報の発行

不定期発行の「バレエ・エスカイヤ」について、今年度は発行しなかった。

６ 橘秋子・牧阿佐美記念基金への寄付について継続して募集を行った。

７ その他の事業

上記の事業の円滑な実施のために必要な寄付金の募集活動を行った。